

市民の安心と健康を守る診療所

保健医療課 ☎0824-73-1155



わたしたち市民が、病気になった時やけがをした時など身近なところに診療・治療を受けられる診療所があることは、とても安心です。

また、緊急的手術を必要とする場合や入院し長期間の治療が必要な場合には、病院にお世話になっています。

市内には、こうした診療所や病院が30カ所余りあります。今月号からシリーズで紹介していきます。

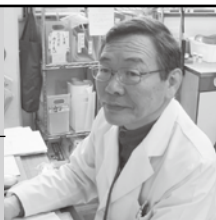
診療や治療を受けたときには、「ありがとうございます」の感謝の気持ちを伝えることで、医師と患者双方が気持ちの良い関係を築いていきましょう。

比和地域

医療法人社団こぶし会 田中診療所

☎0824-85-2333
☎0824-85-2127(介護事業部)

内科・胃腸科



理事長 田中 芳夫

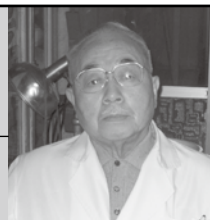
先代の後を引き継ぎ、開業医として昭和51年から比和地区の医療を担い、介護保険制度施行から診療所、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援事業所を併設しました。比和町は、市内で最も高齢化率が高く過疎化も進んでいます。今後も地域の方々のために、医療と介護を連携し、安全・安心な生活が確保できるように頑張ります。重症な患者さんは、病院との連携を密にして、かかりつけ医から病院へ、病院からかかりつけ医と橋渡し役を担います。

比和地域

医療法人社団慈恩会 坂口内科医院

☎0824-85-2200

内科



院長 坂口 憲吉

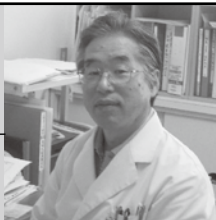
軍医を6年間、南方戦線で終戦を迎え帰還し、昭和21年6月に先代から引継ぎ開業。以来60年余り地域の人々の健康保持公衆衛生の推進に努めてきました。病気で診療を休んだ日は一日もなく、懸命に活動しました。1日200人近い妊産婦検診を1人で行ったこともあります。子どもたちでいっぱいだった町も、今は小学校も1つに統合され高齢者が目立つ状況になりました。92歳になりましたが、元気を出して頑張りたいと思います。

口和地域

医療法人社団 国原医院

☎0824-89-2310

内科



院長 国原 玄一郎

住み慣れたわが家で暮らしたいと思いながら、現実の暮らしの場は施設や都会へと向かっています。過疎化の中で若者の仕事が少なく、また一人暮らしやお年寄りだけの世帯が増えているという問題もあります。それでも、子どもからお年寄りまでが安心して暮らせるような地域になるように、福祉・保健に携わっている方たちや地域の方々と連携しながら、家庭医として、また学校医として関わっていききたいと思います。

西城地域

医療法人社団樹信会 赤木内科医院

☎0824-84-2423

内科



院長 赤木 茂樹

昭和28年の夏、無医地区だった旧八銚村立診療所に赴任しました。鉄道と徒歩で一日がかりで往診をしたこともあります。道路が整備されてからは、冬季の積雪時でも車で往診に行けるようになりました。50年以上もよく続けてこられたと思います。診療は、軽い症状であれば対応していますし、救急医療の場合は、西城市民病院や庄原赤十字病院と連携しています。今後も連携をとりながら診療していきたいです。